



## ジャパン・ソサエティー 概要

### ジャパン・ソサエティーのビル

マンハッタン東側の国連ビル近く、「ジャパン・ハウス」の名と美しいファサードで知られるジャパン・ソサエティーの社屋は、建築家吉村順三の設計により1971年9月に開館しました。ジョン・D・ロックフェラー3世がジャパン・ソサエティーに寄贈した土地に建つこの建物は、ニューヨークにおける最初の現代日本建築で、毎年10万人近い来館者を迎えています。館内に配置されている木製の家具類はすべてジョージ・ナカシマと丹下健三の作品です。

#### 施設

劇場 (278席)	レセプション会場
ギャラリー	会議室
語学センター	屋内庭園
図書館	

Photo credits: Front cover and display panels © Norman McGrath; back cover and interior panel 3 (top) © Ken Levinson. Interior panels 1 and 3 (left), © Sheldan Collins; interior panel 2 Yukiko Amano © Naritada Takahashi; interior panel 3 (bottom) © Roy Mittelman; interior panel 4 © Japan Society.



333 East 47th Street, New York, NY 10017  
Tel: (212)832-1155 Fax: (212)755-6752  
www.japansociety.org



### 活動目的

「ジャパン・ソサエティーは、日米両国民の相互理解を深め、日米間のより緊密な関係を築くことを目的としています。両国民が相互の経験や業績から学びあえるよう、民間非営利団体のジャパン・ソサエティーがその力強い活動を通じて仲立ちたる役割を果たすこと---それが私どもの願いであります。」

【1952年3月ジョン・D・ロックフェラー3世の言葉】

### 組織

理事会	日米の企業代表者、および教育従事者等約35名で構成	専任職員 米国人と日本人からなる 65名
会員数	個人会員 約 2,800名 法人会員 約 200社	年間予算 11,954,992ドル(2005年6月30日付)
		資産 90,459,602ドル(2005年6月30日付)



## 沿革

1907年に、ニューヨーク市の著名な日米財界指導者らによって創立された後、1913年、ニューヨーク州法に基づく民間非営利団体(NPO)として法人化。以来創立会員たちは、第二次世界大戦勃発までの初期のジャパン・ソサエティーの活動を支え、「日米関係の促進に寄与する」というその進路形成に貢献しました。

戦後、今日のジャパン・ソサエティーの活動の基盤を形成したのがジョン・D・ロックフェラー3世でした。彼の日本への深い造詣と比類ないリーダーシップのもとに、ジャパン・ソサエティーは規模・活動内容ともに大きく発展し、今日に至っています。

## 国際関係事業

### 法人会員プログラム

企業人を対象に日米間のビジネス、政策、国際関係における諸問題の情報を提供し、かつ個人と個人の意見交換を推進する機会を創出します。日米各界より著名人や若手リーダーを招聘して行われる会議、講演会、パネル・ディスカッションには、毎年2,500名以上が参加。日米の企業人に対し複雑化する世界情勢や日米間の課題への取り組みを支援する貴重な場となっています。

### 政策プロジェクト

創立以来蓄積されてきた豊かな人脈を基盤に、21世紀の日米協力をさらに強化するために、2004年、「日米イノベーターズ・プロジェクト」を立ち上げました。創造的で革新的なコンセプトと、実行力をもつ人材を多岐にわたる分野から招聘し、交流、討論、協同プロジェクトを通じて新たな日米間の人材ネットを構築、成果を広く公開するものです。

### フェローシップ

20年以上継続されてきた本フェローシップの参加者は、今日200名を越え、「日米イノベーターズ・プロジェクト」の中心的役割を果たしています。現在は、米国の有力ジャーナリストらを対象に、日本での円滑な取材を手助けし、日本文化を体験する機会を与えることで、彼らの一層の日本理解に寄与しています。

## 芸術・文化事業

### 展覧会

日本の伝統美術・工芸から最先端の現代美術に至るまで、当館内ギャラリーにて定期的に展覧会を開催。日本、アジア、欧米の美術館や政府機関と連携して作り上げる美術展は、国宝や重要文化財を数多く含んでおり、企画の視点やその図録の出版においても、米国有数の質の高さと実績を誇ります。また世界各地への巡回展を通じて、一般鑑賞者から研究者まで幅広い観客を動員しています。

### 舞台公演

雅楽・能・歌舞伎・人形劇・三味線や落語といった古典芸能から、実験的な現代劇、コンテンポラリー・ダンス、ジャズからノイズ系音楽まであまたに網羅し、年間数多くの公演を当館内劇場にて上演。同時に北米ツアーのプロデュースも手がけることで、日本の舞台芸術を広くアメリカの観客に紹介しています。日本の優秀な若手アーティストにとっては国際的キャリアへの登竜門として、また米国人アーティストには新作委嘱や交換レジデンシーなどを通じてより深い日本理解の機会を与える貴重な機関として、日米の舞台芸術界に比類の無い貢献をしています。

### 映画上映

長年にわたり、米国における日本映画上映のメッカとして知られています。著名な作品はもとより、米国未公開の新作、ドキュメンタリー、アニメなど、様々な切り口で日本映画の全容を紹介。また毎年、監督や俳優を米国に招聘し、映画の作り手と米国の観客との対話づくりにも力を注いでいます。

## 教育事業

### 講演会・シンポジウム

政治・経済に関する諸問題から、伝統文化やポップ・カルチャー、デザインや食文化に至るまで幅広いテーマを取り上げ、一般人や識者・専門家を対象に開催しています。

### 学校教育プログラム

日本の歴史、文学、美術、舞台芸術を紹介するセミナーやワークショップ、日本研修旅行などを、ニューヨークの小・中・高校教員に提供。教育ウェブサイト「Journey Through Japan」は、日本文化の教育に携わる教職者の貴重な情報源となっています。また、学校提携プログラムの一環として、ジャパン・ソサエティーでの舞台公演や映画上映のために来米したアーティストによるワークショップやディスカッションを開催、NY市内の提携校に日本文化の実体験の機会を提供しています。

### ファミリー・プログラム

児童を対象に、日本の年中行事を参加型イベントとして開催し、日本文化を紹介しています。

### トヨタ語学センター

30年以上にわたり語学研修の場を提供、今日では北米最大の日本語教育センターとして、毎年2,000人を超える人々が初級から上級までの日本語クラスに参加しています。同時に、英会話クラスや書道教室も開催しています。

### CVスター図書館

日本文化、歴史、政治、宗教、日米関係などに関する英文書籍を、当館内の図書館に所蔵。蔵書は1万冊以上にのぼり、古い貴重なアーカイブも数多く含まれます。英語文献の日本専門図書館として、米国でも他に類を見ないユニークな施設です。